

科目名 Course Title	新渡戸カレッジオナーズプログラム大学院教育コース		
講義題目 Subtitle	大学院特別演習:セルフキャリア発展ゼミ(大学院)		
責任教員 Instructor	肖 蘭 [XIAO Lan] (高等教育推進機構)		
	谷 博文 [TANI Hirofumi] (大学院工学研究院)		
	ロマーエヴァ マリーナ [LOMAEVA Marina] (高等教育推進機構)		
	ホイットフィールド デールリー [WHITFIELD Dale Lee] (高等教育推進機構)		
担当教員 Other Instructors	シュルーター 智子 [SCHLUETER Tomoko] (高等教育推進機構)		
科目種別 Course Type	新渡戸カレッジ独自科目		
開講年度 Year	2023	期間 Semester	通年
授業形態 Type of Class	演習	単位数 Number of Credits	1
補足事項 Other Information	-		
キーワード Key Words			
キャリアコンピテンシー、キャリア目標の設定と進捗管理、自己研鑽			
授業の目標 Course Objectives			
この授業は、合宿を含む継続的なセミナーであり、日常とは異なる空間での自己の洞察、仲間(新渡戸カレッジ生とフェロー・メンター)とのコミュニケーション、アクティブラーニングを通して、自らの未来を構築していくための力を養うことを目的とする。			
到達目標 Course Goals			
<ul style="list-style-type: none"> ・新渡戸カレッジ生が社会の現状を認識し、社会との関連のなかで自分自身の可能性を認識し、自らの未来を構築していく力を身につける。 ・学生が自ら目標を設定し、実現に向けたプロセスを考え、実行する。また、教員とフェローの助言を受けながら確認し、継続的に取り組む。 ・新渡戸コミュニティにおける教員、フェロー及び学生同士のコミュニケーションから、学生が自分の目標の実現に向けて取り組む際の手がかりを得る。 ・持続的な取り組みを通して、将来社会や組織のリーダーに成長するための基本的な考え方やスキルを習得する。 			
授業計画 Course Schedule			
本年度の予定は未定であるが、参考までに 2022 年度の実施状況を以下に記載する。			
2022 年 5 月 28 日(土)			
(1)オリエンテーション			
(2)キャリアモデルを知ろう			
(3)お互いを知る			
2022 年 6 月 25-26 日(土日・合宿形式)			
(1)アイスブレイキング			
(2)社会の雇用事情			
(3)フェロー物語&学生交流			
(4)学生によるグループワーク・スキル評価			
(5)学生によるグループワーク・行動計画を立てる			
2022 年 12 月 17 日(土)			
フォローアップ			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework			
成績評価の基準と方法 Grading System			
成績評価は「合・否」とする。評価方法は、グループワークやディスカッションへの参加度・貢献度(50%)と、課題レポート(合宿後に提出)の評点(50%)の合計とする(上記授業計画に示す全ての授業に参加することを原則とする)。			
テキスト・教科書 Textbooks			
必要に応じて別途指示する。			

講義指定図書 Reading List

必要に応じて別途指示する。

参照ホームページ Websites

<https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/fellows-and-mentors/#a02>

備考 Additional Information

本科目は、新渡戸カレッジオナーズプログラム学部教育コースが開講する科目である。
大学院教育コースの学生が履修する場合、以下について留意すること。

- 本科目は春～冬タームの通年で開講されるため、以下の A、B に該当する学生の履修登録を認める。
 - A. オナーズプログラムへの進学を希望する基礎プログラム大学院教育コースの春入校生;オナーズプログラム入校後に改めて履修登録され、オナーズプログラムにおいて 1 単位の評価(合格・不合格)がなされる。基礎プログラムにおいては評価・単位の付与はなされない。
 - B. 当年度の冬タームまで在籍を希望するオナーズプログラム大学院教育コースの春入校生;基礎プログラム大学院教育コースの秋入校生は、オナーズに入校し、この要件を満たせば履修することが可能である。
- A、B 以外の学生が履修を希望する場合、責任教員に問い合わせること。
- 本科目を修得した場合の単位は、オナーズプログラムの修了要件単位に含めることができる。

履修を検討する場合、詳細を責任教員(谷、tani@eng.hokudai.ac.jp)に問い合わせること。